

論文審査の要旨

報告番号	㊦・乙 第 2871 号	氏名	山村 亮
論文審査担当者	主査 木内 祐二 副査 宮崎 章 副査 泉崎 雅彦		
(論文審査の要旨)			
<p>変形性関節症(OA)における滑膜組織・線維芽細胞での ADAM-10 発現調節とその機能解析を行なった。正常血清と OA 患者の血清中の ADAM-10 濃度測定と、滑膜線維芽細胞を TNF-α 刺激後に Western blotting を施行し ADAM-10 発現の差を検討した。また各群の滑膜組織より分離培養した細胞の ADAM-10 発現を免疫染色法で検討した。その結果 OA 血清中の ADAM-10 は正常群に比して有意に高値を示し OA 血清での発現レベルは OA が重症になるほど増加する傾向にあった。OA 滑膜線維芽細胞では TNF-α 非刺激細胞よりも刺激細胞に ADAM-10 発現が顕著であった。ADAM10 が OA 血清と滑膜に発現しており、さらに正常に比較し高く発現していることが判明した。OA 患者において、ADAM-10 が病態に関与していることが示唆された。本論文は、ADAM-10 の変形性関節症に関する新たな知見であり、学術上価値があり学位論文に値すると判定した。</p>			
論文題名：変形性関節症患者滑膜組織の A desintegrin and metalloprotease-10 (ADAM-10) 発現についての検討			
掲載雑誌名：昭和学士会雑誌 平成 29 年掲載予定			

(主査が記載、500 字以内)